

平成 29 年度春季岡山県高等学校軟式野球大会備中地区予選 1 回戦

2017 年 04 月 15 日 興讓館高校 VS 矢掛高校 @神原スポーツ公園野球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
興讓館	0	0	0	0	0	0	0			0
矢掛	0	0	0	6	0	2	×			8

矢：三澤魁太、福尾一小池

文責：谷口 未来（普通科総合コース）

先発は、三年生右腕の三澤魁太（真備中）

1 回表、興讓館高校の攻撃。一死から四球を与えるも、後続を抑えチャンスは与えない。

1 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の山室（美星中）が四球で出塁し、赤木（小北中）の内野安打で初回からチャンスを迎える。一死から続く山木（美星中）が右前打を放ち満塁の大チャンスを作るも、後続が凡退し、得点を奪えず無失点。

2 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から渡邊（矢掛中）が四球で出塁し、暴投の間に三塁まで進む。しかし、相手投手の好投の前に、初回に続き、点を奪えない。

3 回裏、矢掛高校の攻撃。二死から山木が右前打を放ち出塁し盗塁を狙うも盗塁死。互いに先制点を奪えない。

4 回表、興讓館高校の攻撃。ここまで無安打に抑えていたが、連打を浴び一・二塁とされる。次打者は三振を奪い一死。ここで、盗塁を捕手：小池（総社西中）が落ちていて刺し、この回を無失点で終える。

4 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の福尾（井原中）、代打の高見（小北中）の連続内野安打でチャンスをつくる。ここで、三澤魁太の放った打球が悪送球となり、1 点を先制する。さらに、無死一・二塁のチャンスに渡邊が中前打を放ち二者生還。さらに変わった投手が連続四死球で無死満塁。ここから相手の守備が乱れ、さらに 3 点を追加し、試合を決める。

5 回表、興讓館高校の攻撃。一死から二者連続三振で、点を与えない。

5 回裏、矢掛高校の攻撃。相手投手の好投により三者凡退となり追加点を奪えない。

6 回裏、矢掛高校の攻撃。ここで、興讓館高校の投手の変更。先頭の山室が四球で出塁し盗塁も決める。続く赤木、小池も連続四死球で満塁とする。中軸が倒れ二死となるが、押し出し死球と暴投で 2 点を追加する。

7 回表、興讓館高校の攻撃。ここで、矢掛高校の投手変更。エースナンバーを背負う福尾（井原中）がマウンドへ。先頭打者を失策により出塁を許す。次打者の二ゴロで二塁封殺とし、一死。しかし、盗塁と四球で一死一・二塁とされる。ここは、一飛併殺とし、試合終了。

矢掛高校は興讓館高校に 8—0（七回コールド）で勝利した。久しぶりの公式戦となり初回から緊張が見られていたが緊張もほぐれていき打撃面では安打が多く見られ、良い試合ができた。満塁の場面で追加点を奪えたことが、勝利につながったように思う。良い雰囲気で行き明かすことができ明日の試合でも自分のベストが発揮でき、勝利できるように体をゆっくり休めてほしい。まずは予選を突破し 4 年連続の春季岡山県大会出場を勝ち取っていきたい。これからも矢掛高校軟式野球部の応援をよろしくお願いします。

新チームの戦績

11 勝 5 敗 2 分